

部局名	総務企画部	所属名	総合企画課 統計調査室	所属長名	設楽 岩	電話	483-1151 内線2334
-----	-------	-----	-------------	------	------	----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	3106	事務事業名称	統計調査総務事業				短縮コード	経常	3106	臨時	3694	
予算区分	会計	01	一般会計	款	02	総務費	項	05	統計調査費	目	01	統計調査総務費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等	八千代市事務分掌条例 八千代市行政組織規則第6条 八千代市統計協議会補助金交付要綱								
事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)												
各種統計調査に係る総務管理業務として、統計調査が円滑に実施できるような環境づくりや、統計調査に関する情報の配信やデータの管理等を行い、統計調査の重要性を周知するために実施。 八千代市統計協議会への助成 (各種統計調査に対応するため、昭和54年4月統計調査員の確保並びに育成を図るために発足)												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱 (章)	06	計画推進のために					
調査をとりまく環境は、生活形態の多様化や個人情報等プライバシー意識の高揚などにより、厳しい状況に置かれている。その中で、全ての調査対象からの協力を得ることが難しくなっている。 また、調査員の確保等を目的に発足した八千代市統計協議会の会員構成についても、高齢化や地域による登録会員の人数格差が生じてきており、市内全域をカバーすることが困難な状況になると推測される。					大項目 (節)	01	パートナーシップによる市政運営と市民自治の推進					
					中項目	01	パートナーシップによるまちづくりの推進					
					小項目 (施策)	02	市民参加体制の充実					
					細項目	03	市民ニーズの的確な把握と市政への反映					
					実施計画の計画事業							
計画事業の位置付けの有無	<input type="checkbox"/>		計画事業期間	～			計画事業費	千円				

2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	各種統計調査に係る調査対象及び調査員 八千代市統計協議会への補助金支出 (調査員の確保・育成) 千葉県統計協会・千葉県農林水産統計協会への負担金支出 (統計に関する情報収集等)						
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成18年度に実際に行ったこと: 統計調査に関する情報の収集及び配信、統計資料の管理 (〇市ホームページに統計書の掲載、〇広報による統計調査の啓発、〇千葉県京葉ブロック研究会・市町村統計主管課長会議への出席、〇統計協議会への入会案内等) 八千代市統計協議会への補助、県統計協会等への負担金の支出 (調査員研修会の実施、統計図書等の配布等) ※平成19年度に計画していること: 同上ではあるが、市ホームページの掲載内容等を一新し統計に関する幅広い情報の提供を行う。						
意図 (何を狙っているのか)	統計調査の重要性等について周知を図り、各種統計調査が円滑に実施できるよう環境を整備する。						
結果 (どんな結果に結びつけるのか)	「入力対象外」						
区分	指標	単位	17年度	18年度		19年度	
			実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標 1	八千代市統計協議会会員数	人	84	84	96	89
	指標 2						
	指標 3						
活動指標	指標 1	統計調査員として調査に従事した延べ人数	人	58	84	43	89
	指標 2						
	指標 3						
成果指標	指標 1	会員の調査員としての参加率	%	69	100	45	100
	指標 2						
	指標 3						
上位成果指標	指標 1	各種審議会等における公募による市民委員の割合	%			0	
	指標 2						
	指標 3						

コード	3106	事務事業名称	統計調査総務事業			所属名	総合企画課 統計調査室	
	単位	17年度		18年度		19年度		
		実績	計画	実績	計画	実績	計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円					
		県	千円					
		地方債	千円					
		一般財源	千円	268	622	610	567	
		その他	千円	0				
主な事業費の内訳		八千代市統計協議会補助金 200	八千代市統計協議会補助金 200	八千代市統計協議会補助金 200	八千代市統計協議会補助金 200	八千代市統計協議会補助金 200	八千代市統計協議会補助金 200	
人件費 (B)		千円	9,762.2	9,746.5	8,775.3	8,775.3	8,775.3	
トータルコスト (A)+(B)		千円	10,030.2	10,368.5	9,385.3	9,342.3	9,342.3	

3. 事務事業の評価 (SEE)

評価類型	評価事項	評価区分	理由			
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている	市民参加の充実が図れれば、調査員の確保に結びつくとともに、統計調査の理解と協力を得られる。			
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある				
		<input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している	統計調査の重要性が周知されているとは言えず、達成しているとは言いがたい。				
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成していない					
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある	統計法に基づき実施される各種統計調査の調査業務を、円滑に遂行するために必要な事務事業であり、現行の制度の中では民営化は不可能と考える。				
	<input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない					
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい	国、県等からの受託事業である統計調査を円滑に実施できるよう、現状のままでよい。				
	<input type="checkbox"/> 見直す必要がある					
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある				
		<input checked="" type="checkbox"/> 両方可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 可能性がない				
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	国や県等の統計機関からも積極的な統計思想の普及、統計に基づく施策等の重要性を周知できるよう働きかけることにより、統計調査に関する啓蒙が行われ、市民の意識の変化と理解が得られれば、事務事業の有効性・効率性とも向上させる可能性はあると考えられる。			
		<input type="checkbox"/> 臨時的任用職員等の活用				
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input type="checkbox"/> IT化等業務プロセスの見直し	類似事務事業名称	1	実施主体 (所管部署)		
	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し		2			実施主体 (所管部署)
	<input checked="" type="checkbox"/> 類似事業との統合・役割見直し					
	<input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の方法					
	<input checked="" type="checkbox"/> ある	調査員の確保・育成を目的に、八千代市統計協議会を補助してきたが年々会員の高齢化や運営に関する自己負担等から退会する者が多く見られ、今後の補助のあり方について課題が生じている。				
	<input type="checkbox"/> ない					

コード	3106	事務事業名称	統計調査総務事業			所属名	総合企画課 統計調査室																				
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input checked="" type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続			統計調査の重要性を周知するには、市の事務事業だけでなく国や県等による積極的な周知が必要である。また、統計調査を実施する上で八千代市統計協議会の存続は、調査員の確保・育成を行うとともに、統計思想の普及にも影響を及ぼすものであり、運営に対する補助のあり方を検討する。																					
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経 費</th> </tr> <tr> <th>削 減</th> <th>不 変</th> <th>増 加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成 果</td> <td>向 上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不 変</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低 下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>					経 費			削 減	不 変	増 加	成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	不 変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	八千代市統計協議会の運営について、会員の自己負担を軽減することができれば入会者が増えるとともに退会者も減少することにつながり、調査員の確保が容易になり統計調査の実施が円滑に行える。
		経 費																									
		削 減	不 変	増 加																							
成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																							
	不 変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
特になし。	

所属長コメント	<p>統計事務を円滑に行うには、統計調査の重要性や統計思想の啓蒙が必要であり、八千代市統計協議会を通じた調査員の確保・育成、千葉県京葉ブロック研究会での統計業務への他市町村との意見交換や国等に対する要望を行う事が欠かせないものである。</p> <p>また、この事業について、評価事項の民営化で目的達成できるのかの問いに可能性なしと評価しているのは、求められる結果が数値や費用で換算されるものでなく、統計に対する重要性や思想の普及を求めていることからである。</p>	
評価調整委員会意見	<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続	課題を検証して推進すべき。